

# 進路通信



令和5年 9月 1日 第25号  
佐世保市立鹿町中学校

校訓： 磨きあえ心 学びあえ知 鍛えあえ体

## 9月が始まりました ～進路に対する意識を高めて、学力向上に努めよう～

### 見通しを持った生活をしよう

長い夏休みが終わり、各学年実力テストが終了しました。各学年において、今後のテスト日程などを確かめながら、自分なりの見通しを持った生活を心がけましょう。

### 「進路」についてしっかりと考えよう

3年生にとって、9月～12月は特別な意味を持っています。それは、進路選択の最終判断を下す時期だということです。そこで再度、「進路を選択する」ことの意味を確かめておきます。「進路選択」というのは「将来の生き方」を考え、「進む路はこちらだ」と決めることです。中学校3年生の現時点では難しいことかもしれませんが、自分にできる精一杯の努力の中で、しっかりと考えてほしいと思います。

1・2年生にとっては、自分の力を伸ばすことができる時期です。部活動に毎日の授業に前向きに取り組むことが、将来へとつながっていきます。充実した2学期を送ってほしいと思います。

### 緊張感を持って、生活のリズムを確立しよう

夏休み型の生活リズムを、一日も早く学校生活に合った生活リズムに立て直していきましょう。夏休みの生活リズムのまま学校生活に入ると、大変です。よい緊張感を保ちながら生活を持続してほしいと思います。服装・頭髪の身だしなみ、中学生らしい挨拶や言葉遣い、時間のけじめをつけるなどの基本的な生活習慣の確立が緊張感の持続には効果があります。

## 進路決定に向けて、もう一度確認しておこう！

### ① 家族と納得がいくまで話し合しましょう。

進路選択について、家族と一緒に話し合うことが大切です。家族の意見や思いは大切です。一方的に考えを聞いたり、通したりするのではなく、互いの意見をもとに、最終的には自分自身の意思による進路決定が最も大切です。そのためにも、しっかりと話し合いをしておきましょう。

### ② 自分自身の現在の能力・適性を知りましょう。

自分自身の能力や適性をよく知っておくことが必要です。学習に対する興味・関心、勉強を続けていく意欲や態度が大切です。

### ③ 進路情報を明確に分析しましょう。

希望する将来の職業の内容や、その職業に必要とされる能力や適性などがどのようなものかをよく知っておく必要があります。その職業に就くためには、情報をできるだけ集め調べておくことが大切です。

### ④ 目標と手段を取り違えないようにしましょう。

高校や大学へ進学することが、最も大切なことのように思われがちです。しかし、上級学校はあくまでも将来社会で活躍するための勉強の場であって、最終的な目標ではありません。これを取り違えると、進学したのはよいけれど、目標を見失ってしまうということにもなりかねません。何のために進学するのかを十分に考えた上で、進学先を考えることが大切です。